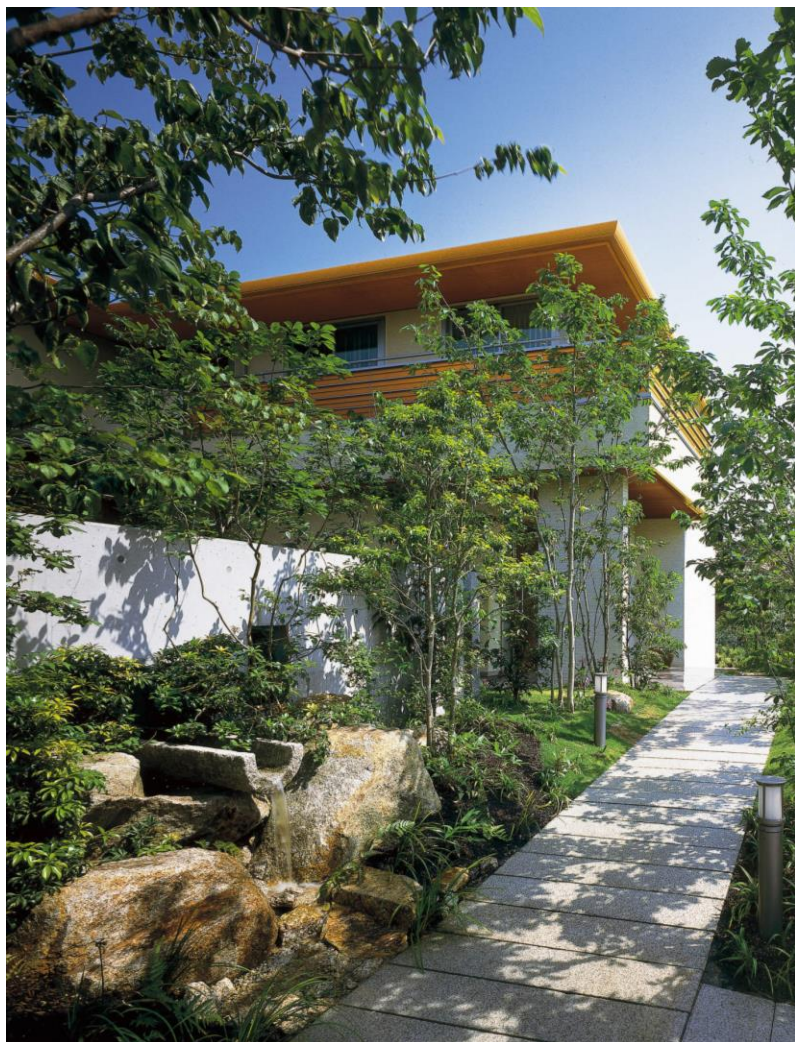


『5本の樹』計画と 『新・里山、希望の壁』プロジェクト



一般社団法人プレハブ建築協会
環境行動計画2020
2014 環境シンポジウム

2014年12月3日

積水ハウス株式会社
環境推進部 瀬 俊郎
樹木医(1897号)

積水ハウスのスマートタウンのポイント

防災のためには、太陽光発電システム、燃料電池といった最新のスマート技術だけでは足りない。

街への愛着や、地域への想いを住民が共有すること。

「緑化」はそれらを結びつける要素 ⇒ 根幹をなすのは「5本の樹」



緑と憩いの場を共有
…緑道や公園の設計



緑と庭、縁側を共有
…オープン外構設計



安全運転と
停電時灯りを共有
…クルドサックの設計

3本は鳥のために



2本は蝶のために



日本の在来樹種を



『5本の樹』計画は里山がモデル



そこは、「むかしむかし、おじいさんが 柴かりに行っていた」ところ
化石燃料が無い時代、農民が暮らしを営んでいたところ
二宮金次郎像を思い出してください

柴刈り(薪集め)



↳ 間伐作業(密な森の間引き)

+

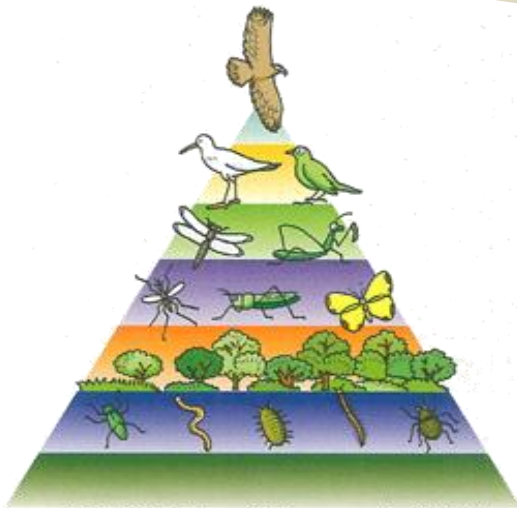
落ち葉かき
(肥料づくり)



～人の手が加わった自然空間～



多種多様な生きものや植物を豊かに育む空間
～里山～





管理された里山では



シイタケのほだ木



粗朶(そだ)



薪

- 日本の国土の約4割を占める
- 多種多様な生き物をそこで養う空間
- 野生動物の回廊の役目

生態系ネットワーク形成

→住まいも人の暮らしそのものも生態系の一員

都市近郊では

- 急速な都市開発
- 化石燃料に頼った住まいづくり
- ライフスタイルの変化

→都市近郊での里山の荒廃

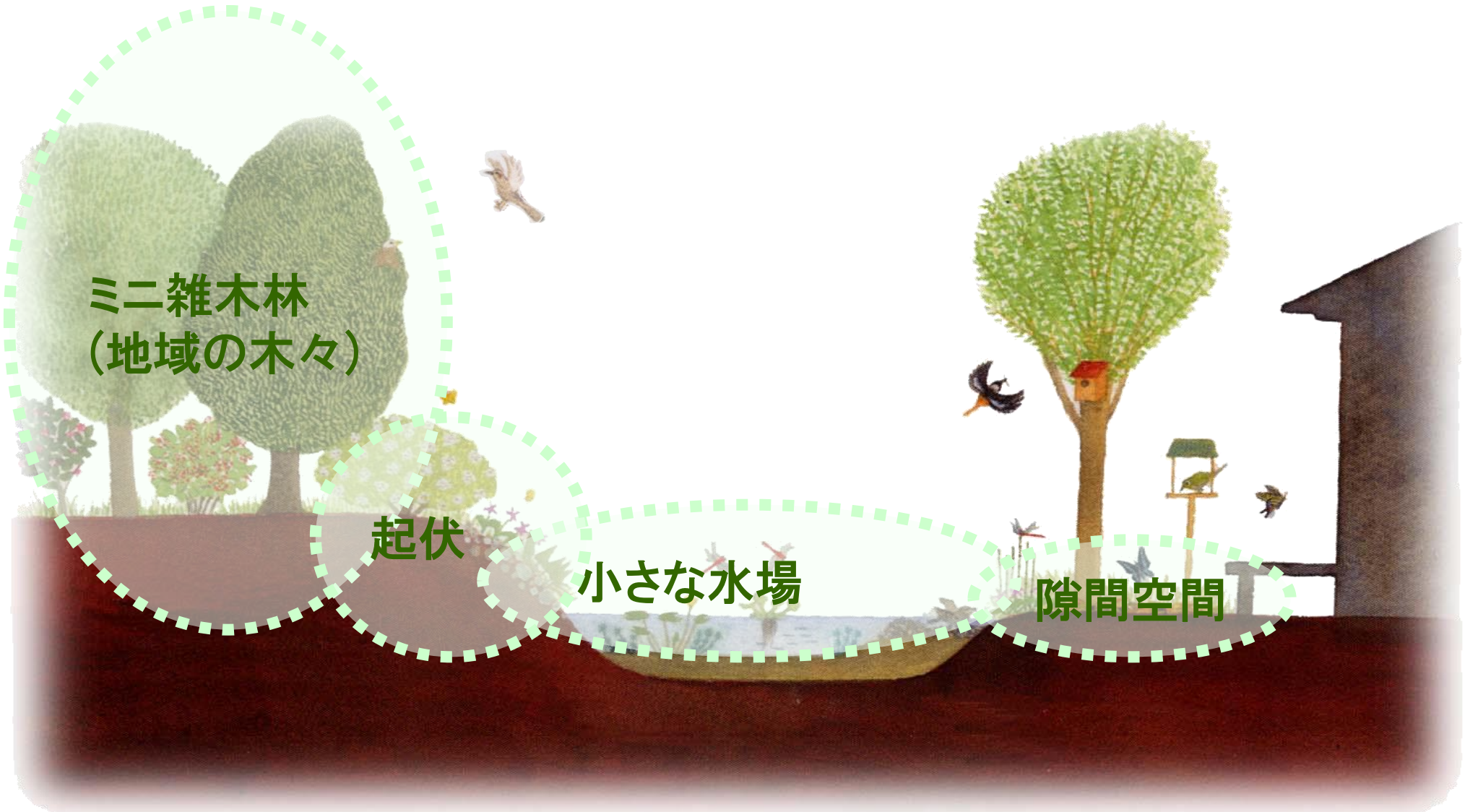
農村では

- 住民の高齢化・過疎化
- 減反などによる農地の放棄

→里山へのアクションが減る

荒廃した雑木林(里山)





ミニ雑木林
(地域の木々)

起伏

小さな水場

隙間空間

里山に学んだ『5本の樹』の庭づくり

鳥の隠れ家になる
常緑の高木



冬になると葉を落として地面に光を届ける落葉樹

実のなる落葉樹は
鳥のえさ場になります



石積みや下草の蔭は、
虫たちの棲み家に

水性植物が繁る水場では、トンボが産卵するようになります。



浅瀬では鳥たちが水浴びする姿が見られます



高木には巣箱をかけ、安心できる棲み家を提供しましょう



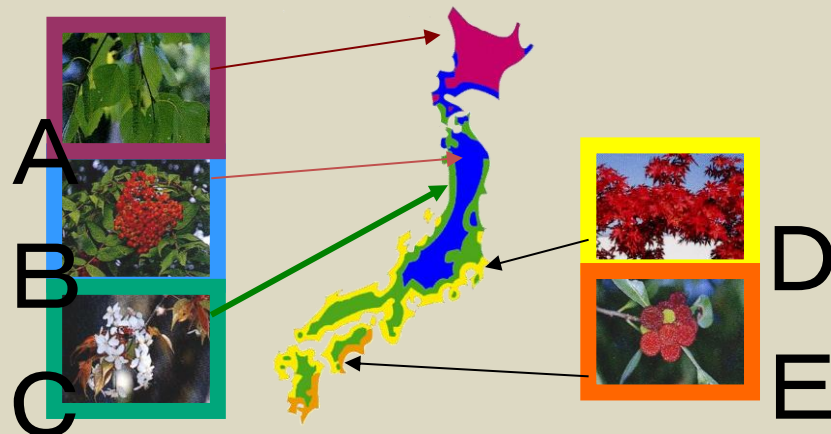
土地の部分を残す事で、
雨水を大地に還すことができます

落ち葉は豊穡な土を作り、
植物も生き生きとします。

『5本の樹』計画の4つのポイント

1. 気候風土との調和
2. 原種・在来種にこだわった植栽
3. 身近な自然との共生
4. 時とともに深まる愛着

5つの気候風土に分けて、
そこで健やかに育つ樹木・草花を選定



1994



2008

コモンシティ星田
(大阪府交野市)



- 戸建住宅の庭が**点**
- 5～10棟程度の街並みが**線**
- 大規模団地が**面**



鎮守の森

都市の緑

里山

クイズ：シジュウカラ が一年間で食べる毛虫の数は？

A 700~1000匹
(1日 2~3匹)

B 7000~10000匹
(1日 20~30匹)

C 3万匹
(1日 80匹)

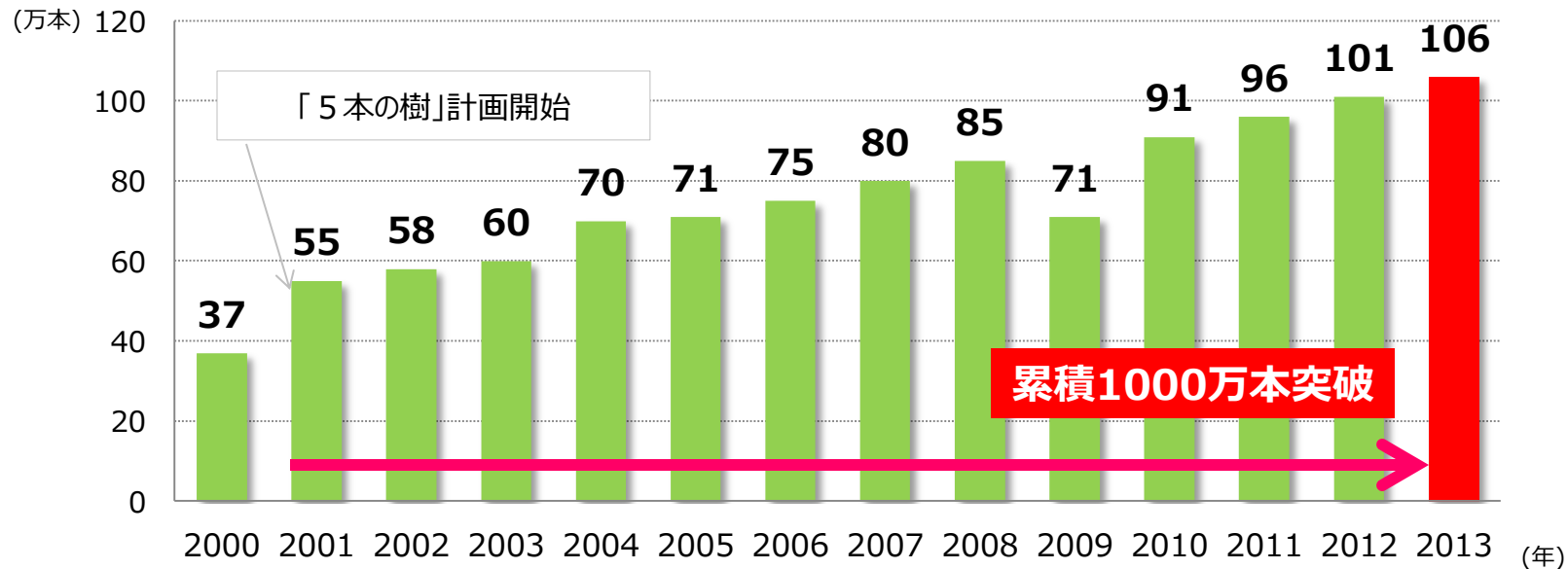
D 10万匹以上
(1日 270匹以上)



『5本の樹』計画開始以来植栽本数が1000万本



「5本の樹」計画開始から植栽してきた樹木の本数が、
2013年に**累積1000万本**を達成しました！



『新・里山』『希望の壁』プロジェクト

SEKISUI HOUSE



都会のまん中に生まれた、日本の原風景

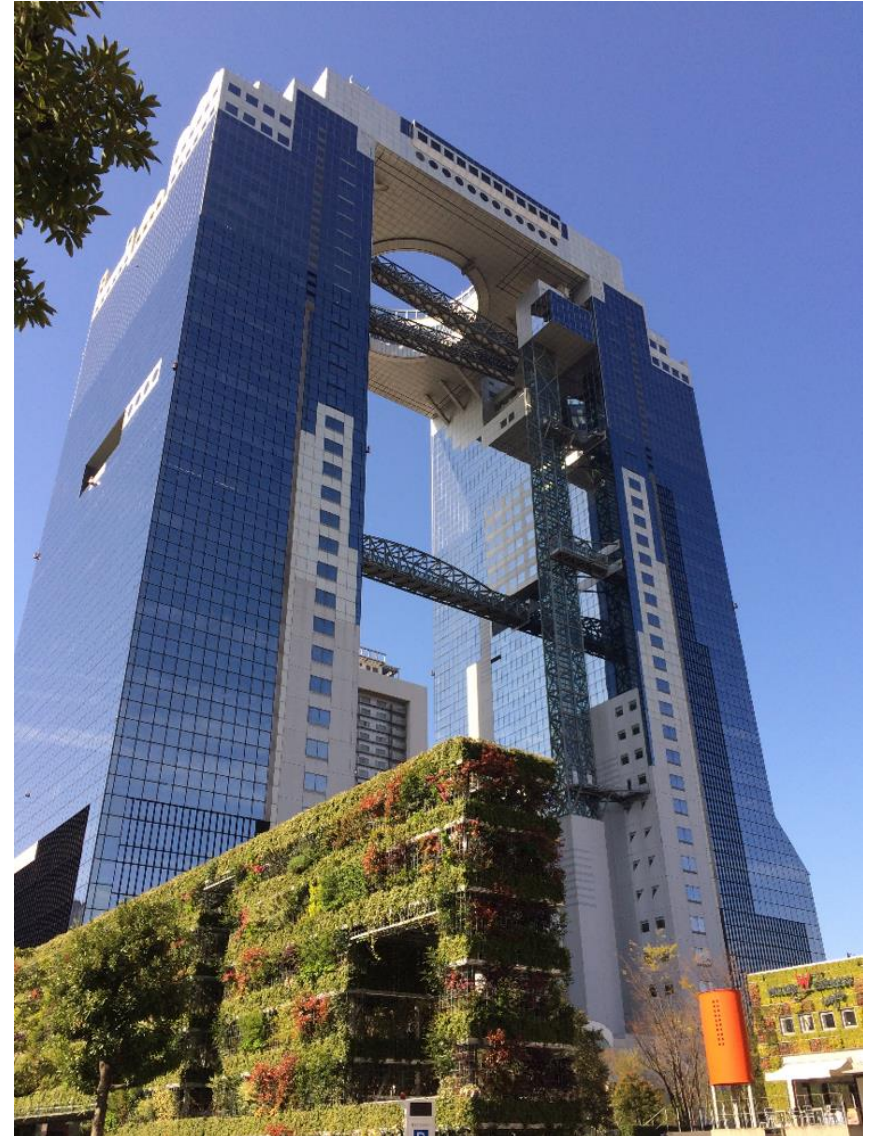
2006年7月オープン

- 8000m²の敷地に
- 樹種は約200種類
- 植栽は500本超



積水ハウス本社ビルの敷地内

JR大阪駅 徒歩7分





『新里山の四季』



堆肥置き場も、
バックヤードに隠さず
自然の装いで
あえて「見(魅)せる」





剪定枝…
…カブト虫、クワガタ虫
石積み
…コオロギ、トカゲ類









「世界で千羽」の希少種が「新・里山」に1カ月半滞在

… 1日にミミズ等を137匹捕食(日本野鳥の会大阪支部 調べ)

◆ 環境省レッドリスト

VU : 絶滅危惧Ⅱ類 指定

◆ 近畿地区鳥類レッドデータブック

ランク2: 絶滅危惧種

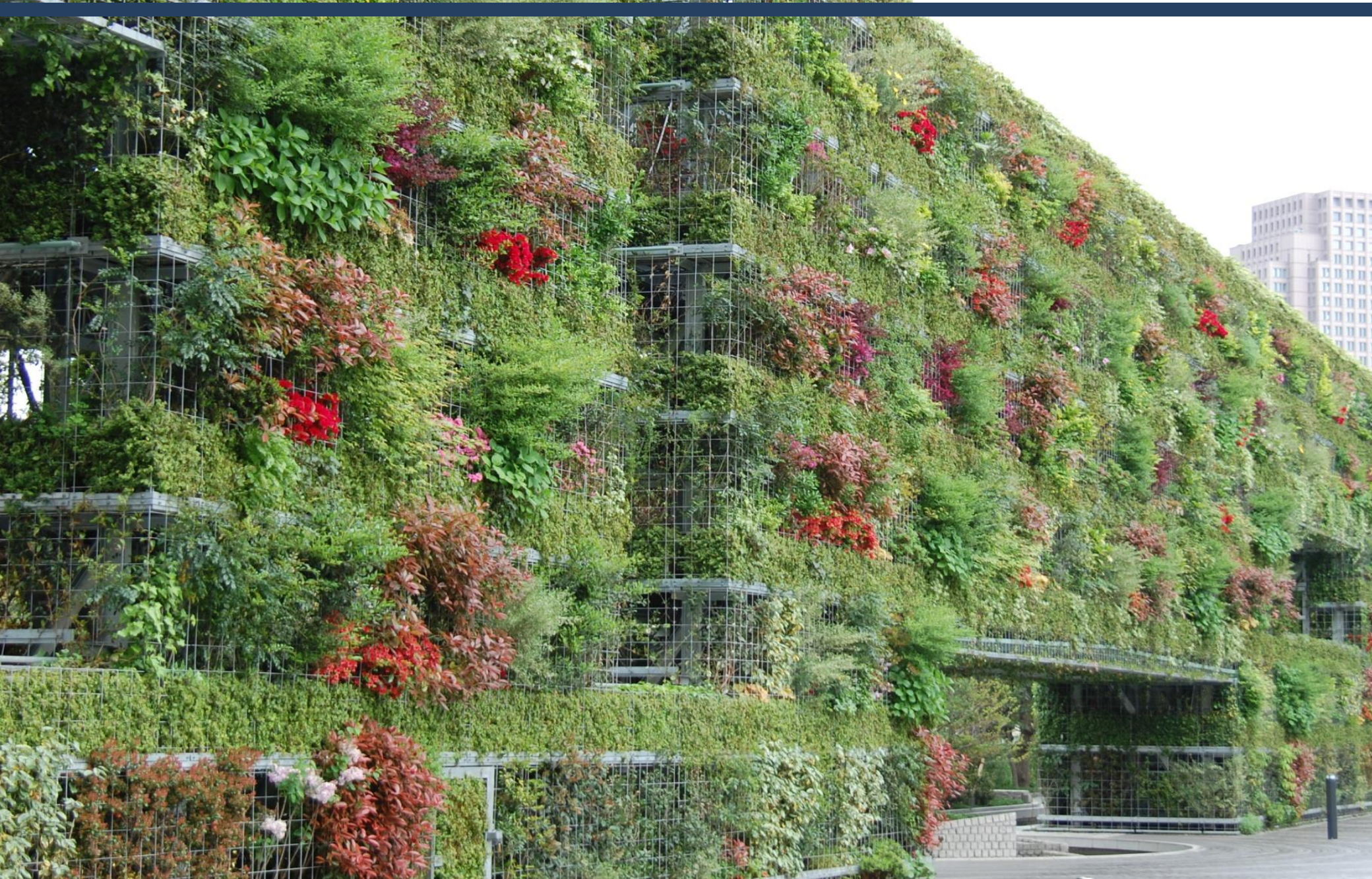
2012年の環境省のレッドリストでは絶滅危惧Ⅱ類(=絶滅の危機が増大している種。改訂前の絶滅危惧ⅠB類からランクダウン)に指定されています。

世界的には、繁殖分布が日本に限られ、国際自然保護連合(IUCN)レッドリストでは絶滅危惧ⅠB類に指定され、個体数は千羽未滿と推定されています。





『希望の壁』



2014年「緑の都市賞」 内閣総理大臣賞受賞



高さ9m×長さ78m×厚み3m
独立の緑化壁 約100種、2万本の植物